

2025_1214 「モミジとカラスウリ」 日々の理科 4144 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

山岳部時代の同級生と、真鶴、根府川、早川方面に行ってきました。最初に真鶴の有名な磯料理のお店で、豪華に「ふな盛」のおさしみを楽しんだあと、列車で根府川駅へ。根府川駅から早川駅まで1駅間を歩きました。1駅間といつても、東海道線や新幹線の線路よりもずっと標高の高い道なので、かなりの道のりでした。列車だと5分なのですが、今日は約9km、18,000歩、3時間ほどかけて歩きました。みかん畑から東海道線の線路や列車、それに相模湾、伊豆大島、小田原から江の島までの海岸線を望める、実におおらかな農道です。

道すがら、キノコや樹木を観察しながら歩きました。今回よく見かけたのはもちろん各種の柑橘類ですが、「カラスウリ」もたくさんありました。赤いモミジの中に、もっと真っ赤なカラスウリ。なかなか珍しい組み合わせだと思いました。

(2025年12月中旬／神奈川県小田原市早川)

